

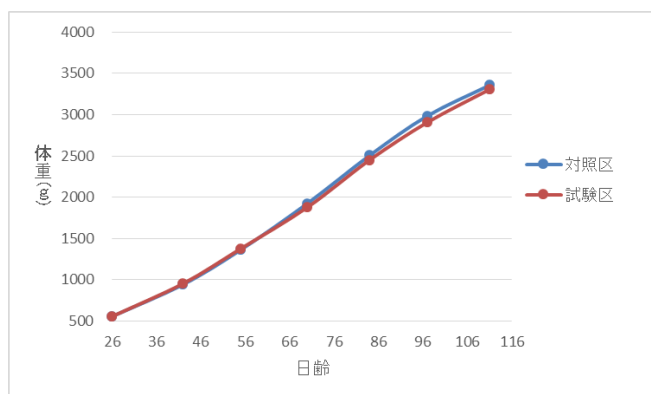
# かながわ鶏への低蛋白質高脂肪残さ飼料の給与が発育・肉質に及ぼす影響

製パン工場から排出される低蛋白質高脂肪の残さ飼料15%、高蛋白質の大豆フレーク5%を大すう育成用飼料に添加し、かながわ鶏の雄に27日齢から111日齢まで給与したところ発育、肉質、食味に影響を与えず、飼料費を削減することが可能である。

対照区：大すう育成用飼料

試験区：大すう育成用飼料に残さ飼料15%、大豆フレーク5%を添加

## 体重の推移



## 発育・産肉成績

試験区	飼料摂取量 (g/羽)	飼料要求率 (%)	正肉割合※ (%)	正肉1kgあたり飼料費(円/kg)
対照区	11,347	4.0	37.9	503
試験区	10,699	3.9	38.2	445

※ 出荷体重に対する割合

対照区と同等に発育し、正肉1kgあたりの飼料費は試験区の方が低い

## 肉質成績

項目		対照区	試験区	
一般成分 (モモ肉)	水分 (%)	70.7 ± 2.0	70.4 ± 1.6	
	粗脂肪 (%)	9.2 ± 2.2	10.0 ± 2.1	
肉色	モモ肉 L*	48.8 ± 1.7	53.0 ± 3.1	
		a*	7.2 ± 1.8	6.1 ± 1.7
		b*	9.2 ± 2.1	8.3 ± 1.9
	ムネ肉 L*	58.9 ± 2.2	59.9 ± 1.6	
		a*	3.2 ± 1.2	1.9 ± 1.1
		b*	12.6 ± 0.8	11.8 ± 1.1
物理的性質 (ムネ肉)	加熱損失 (%)	18.1 ± 1.4	19.9 ± 2.1	
	剪断力価 (kg/cm <sup>2</sup> )	1.7 ± 0.9	1.5 ± 0.3	

肉質に有意な差は認められない

## 官能評価成績 (モモ肉)

項目	嗜好度数		2項検定
	対照区	試験区	
うま味	54	52	N.D.
甘み	51	55	N.D.
香り	57	49	N.D.
多汁性	42	64	※
歯ごたえ	61	45	N.D.
総合評価	55	51	N.D.

N.D.有意差なし  
※P<0.05

多汁性で試験区が嗜好され、他の項目では差は認められない